

学会誌電子化Q & A

一般社団法人 日本写真測量学会
常務理事 織田 和夫（アジア航測株式会社）

目次

1. 学会誌はどう変わる？
 - 電子版学会誌って？
 - これまでのJ-STAGEとの違いは？
 - 購読者番号とは？
 - 発行回数はどうなる？
 - 学会から学会員への連絡は？
 - 紙で見たいのですが・・・
2. 学会への投稿はどう変わる？
 - 投稿方法はどう変わる？
 - 投稿料は安くなる？
 - 掲載は早くなる？
 - 審査期間は短くなる？
3. その他
 - 移行期間がありますか？
 - HTML形式に対応しますか？

1. 学会誌はどう変わる？

電子版学会誌って？

- J-STAGEを用いて記事をオンラインで配信いたします
 - 目次（J-STAGEの機能を利用）
 - 表紙の説明（1号のみ）
 - 巻頭言
 - カメラアイ
 - 小特集（およびそれに準ずる特集）
 - 原著論文
 - 技術報告
 - 研究速報
 - 解説
 - 情報ルーム
 - 海外とびある記
 - 文献抄録
 - 活動報告

電子版学会誌って？

- J-STAGEでは各記事について次のものを閲覧することができます。
 - 記事のDOI
 - 記事のPDF
 - 記事の抄録（あれば）
 - 記事の引用文献
- さらに以下のものがJ-STAGE内で自動生成されます
 - 著者関連情報
 - この著者の最新論文
 - 記事の被引用文献

これまでのJ-STAGEでの公開との違いは？

- 発刊から1年間は学会員のみが専用IDでログインして閲覧できます。
- 発刊から1年以降は従来通り一般に公開されます。
- 以下の記事が2026年3月号（Vol.65, No.1）から追加されます。
 - 表紙の説明（1号のみ）
 - 海外とびある記
 - 文献抄録
 - 活動報告
- 学会誌の表紙これまで通り毎年ふさわしい画像に更新するとともに、J-STAGEの「写真測量とリモートセンシング」扉頁に表示する予定です。

発行回数はどうなる？

- 発刊回数（号数）：従来通り年 6 号
 - 年6回（3月・5月・7月・9月・11月・1月）
 - 発行日は奇数月10日
 - 原著論文・技術報告・研究速報は最終原稿校正後随時公開（発行号は公開後に発行する号になります）

購読者番号とは

- **My J-STAGE**にサインインするために学会員に発行されるIDです。
- 購読者番号とパスワードは全会員に郵送でお知らせする予定です。
- 購読者番号は、学会会員番号と文字の組み合わせになる予定です。
 - 購読者番号：JSPRS0****（****学会員番号（3桁以下は左ゼロ詰め））

学会から学会員への連絡は？

- 公式アナウンスは学会ホームページで行います。
 - 適宜メーリングリストも使用します（現状未登録者あり）
- 学会誌発刊（記事追加）のお知らせを受け取るには下記の手続きをお願いします。
 - **その1：プロフィールにメールアドレスを登録**
 - その2：MY-JSTAGEの「お気に入り資料」に「写真測量とリモートセンシング」を追加
 - その3：「お気に入りの管理」で、「お知らせアラート」と「新着アラート」をチェック

My J-STAGEのお気に入り機能

- 購読者自身での設定必要
- 新着記事が掲載された時点でお知らせが届きます！

J-STAGE 資料・記事を探す ▾ J-STAGEについて ▾ ニュース&PR ▾ サポート ▾ サインアウト カート JA ▾ 🔍

お気に入りの管理

お気に入り記事 お気に入り資料 **お気に入り資料** お気に入りの検索条件

J-STAGEトップ / お気に入り資料一覧

資料種別

☐ ジャーナル ☐ 会議録・要旨集 ☐ 研究報告書・技術報告書 ☐ 解説誌・一般情報誌 ☐ その他 検索

お気に入り資料の3件中1〜3を表示しています 並び替え 新着順 表示 20 件

お気に入り資料の一覧
このページで、アラートの設定やお気に入りリストからの削除を行うことができます。 適用

資料タイトル	お知らせアラート ⓘ ☐	新着アラート ⓘ ☐	削除 ☐
写真測量とリモートセンシング ジャーナル 査読	☒	☒	☐

|< < 1 > >|

My J-STAGEの新着アラート (例)

[J-STAGE ALERT] 新着論文のお知らせ [写真測量とリモートセンシング]

いつもJ-STAGEをご利用頂きありがとうございます。

2025/03/01にJ-STAGEに公開されました、写真測量とリモートセンシングの新着論文をお知らせします。

J-STAGEに公開されている写真測量とリモートセンシングの論文につきましては、以下のURLでご覧ください。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jsprs/-char/ja>

タイトル・著者について特殊文字が含まれていることがありますが、本文では正しく表示されております。

著者が正しく設定されていない可能性があります、本文では正しく表示されております。

オンライン画面で確認願います。

新着論文一覧

タイトル : 4. 能登半島地震の緊急空中写真撮影 (国土地理院)

著者 : 南 秀和

公開日 : 2025/03/01

紙で見たいのですが . . .

- J-STAGEの該当記事のPDFをダウンロードし、印刷してください。
- 別刷りサービスは電子化に伴い終了いたしますのでご注意ください。

2.学会への投稿はどう変わる？

投稿方法はどう変わる？

- 電子ファイルでのやり取りに統一されます
 - 原稿
 - 原稿送付状
 - 誓約書
- 当面事務局に電子メール等にて提出ください
 - 大容量ファイルの場合は適宜ファイル共有システム等をご利用ください
- 投稿要領が変わります（改定作業中）！
 - 紙原稿投稿から電子ファイル投稿に統一されます
 - ひな形を用いた投稿になります（図を文章を分離しないで原稿を作成できます）
 - ⇒ 印刷時のページ数が予測しやすくなります
 - カラーページ無料化により、追加料金を気にせずカラーページを追加できます。

投稿料は安くなる？

- 投稿料は据え置きです。
 - 原著論文20,000円
 - 超過料20,000円/ページ
 - カラーページ料は無料となります。
 - 1ページ60,000円
 - 2ページ以降40,000円/ページ
- ★電子化の最初の号までは印刷も行うのでカラーページ料金がかかります。

掲載は早くなる？

- 原著論文・技術報告・研究速報は最終原稿の校正が終了次第、各号のその他の記事掲載前にJ-STAGEに掲載されます。

⇒ 最大2か月弱早くなります

審査期間は短くなる？

- 査読方法については従来通りのため、基本変わりません。
- 投稿・査読の電子化も予定していますので、それまでお待ち下さい。

3. その他

移行期間はありますか？

- 2026年1月号（Vol.64, No.6）まで
 - 従来通り印刷版にて配布いたします。
- 2026年3月号（Vol.65, No.1）
 - 電子版公開と合わせて印刷版も配布いたします。
- 2026年5月号（Vol.65, No.2）以降
 - 電子版のみ公開いたします。
- 投稿要領は、電子提出・紙提出どちらでも提出いただける移行期間を設ける予定です（投稿要領・執筆要領で対応予定）
- 投稿料は2026年3月号までは従来通り（カラーページの請求有） ですのでご注意ください。
- 完全電子化後の発行分につきましてはカラーページ料金の請求はございません。

HTML形式に対応しますか

- J-STAGEでは、PDFとは別にHTML形式の公開が推奨されています。
- HTML形式だと下記のようなメリットがあります。
 - WEB上の検索性が高まる
 - 文書内で相互リンクを入れることができる
 - 見るメディアに合わせて表示を調整できる（スマートフォンなど）

＊HTML変換を行うとこれまで以上に手間（費用）が掛かるため、当面PDFでの公開とします。